

令和4年度

ふじみ野市立鶴ヶ丘小学校



鶴小だより

学校教育目標 やさしく かしこく たくましく

11月臨時号

校長 秋元 江利子

ホームページ更新中

埼玉県学力・学習状況調査の結果

実施日…令和4年5月12日

埼玉県学力・学習状況調査は、小学4年生から中学3年生までの児童生徒を対象に、毎年実施されています。児童の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する目的で行われる、埼玉県独自の調査です。経年変化をみることで、児童一人一人の伸びを把握することができます。本調査における鶴ヶ丘小学校の児童の結果を中心にさせていただきます。

4～6年生が今回行った国語と算数の調査結果が以下の通りです。県・市との正答率を比較したり、5・6年生は昨年度からの学力レベルの伸びを見たりすることができます。

4年・国語	平均正答率	本年レベル
埼玉県	62.1	6-C
ふじみ野市	61.5	6-C
鶴ヶ丘小	57.0	5-A

5年・国語	平均正答率	昨年レベル	本年レベル	伸び
埼玉県	56.2	6-A	6-A	0
ふじみ野市	56.5	6-A	6-A	0
鶴ヶ丘小	49.5	6-C	6-C	0

4年・算数	平均正答率	本年レベル
埼玉県	63.0	5-B
ふじみ野市	62.3	5-B
鶴ヶ丘小	60.4	5-C

5年・算数	平均正答率	昨年レベル	本年レベル	伸び
埼玉県	63.0	5-A	6-C	1
ふじみ野市	64.0	5-B	6-B	3
鶴ヶ丘小	58.5	5-C	5-A	2

6年・国語	平均正答率	昨年レベル	本年レベル	伸び
埼玉県	63.8	6-A	7-A	3
ふじみ野市	63.5	6-A	7-B	2
鶴ヶ丘小	61.9	7-C	7-B	1

6年・算数	平均正答率	昨年レベル	本年レベル	伸び
埼玉県	59.8	6-B	6-A	1
ふじみ野市	60.5	6-B	6-A	1
鶴ヶ丘小	59.2	6-C	6-A	2

調査結果から、平均正答率が県や市に比べて低いものの、伸び率としては県や市とほぼ同等ということがわかります。今後も、指導に有効であった手立てを教職員間で共有することや、本校で推進している「鶴ヶ丘小学校授業づくり7つの視点」を教職員に再度、浸透・徹底すること、タブレット端末を効果的に用いて学習活動を展開すること等、子供達の基礎学力の定着・向上のために、より一層、取組の工夫や継続した指導を心掛けてまいります。

【鶴ヶ丘小学校授業づくり7つの視点】

- 1 児童にとって必要感のある学習課題を設定しているか
- 2 学習の見通しを立てているか
- 3 意見交換や議論の場を充実させているか
- 4 学習課題に整合したまとめになっているか
- 5 学習を振り返る活動を設定しているか（自己の変容の確認）
- 6 個に応じた支援を行っているか
- 7 一時間の学習の流れがわかる板書になっているか



○「規律ある態度」達成目標（児童への質問結果）※特に課題があるものを抜粋（％）

項目			小4	小5	小6
時刻を守る	登校時刻	埼玉県	89.1	91.9	93.8
		ふじみ野市	89.5	92.6	93.7
		鶴ヶ丘小	87.9	89.7	88.4
身の回りの整理整頓をする	靴そろえ	埼玉県	79.6	82.1	85.5
		ふじみ野市	79.1	81.3	83.8
		鶴ヶ丘小	73.6	74.2	81.1
ていねいな言葉づかいを身につける	ていねいな言葉づかい	埼玉県	82.3	85.1	87.7
		市町村	83.1	85.1	85.0
		鶴ヶ丘小	82.4	82.5	85.3
学習のきまりを守る	話を聞き発表をする	埼玉県	75.1	74.5	74.9
		市町村	73.0	73.0	69.1
		鶴ヶ丘小	64.8	71.1	68.4

登校時刻と靴そろえは、「けじめのある生活ができる」項目です。引き続き指導を続けていきます。令和元年度から「学習のきまり」を設け、落ち着いた学習環境を整えるための取り組みを今後も全校で行ってまいります。ていねいな言葉づかいは、「礼儀正しく人と接することができる」項目です。社会生活を送る上で欠くことのできない内容として、今後重点的に指導を進めてまいります。話を聞き発表をすることは、「約束やきまりを守ることができる」項目です。話をしている人に対して、耳と目と心で聞くことを、様々な場面で子供たちに働きかけるとともに、自信をもって自分の考えを発信できる力を育みます。また、表にはありませんが、4年生は「返事」、5年生は「授業開始時刻」、6年生は「掃除・美化活動」が、それぞれの学年の課題です。一方で、「やさしい言葉づかい」「学習準備」等の項目は、昨年度に比べ、学校全体として意識できていることもわかりました。継続して頑張ることができるよう、声をかけてまいります。

基礎学力の定着には、学習環境を整えることが大切です。その基盤には、身辺整理や学習規律の定着があると考えます。今後も一つでもできることを増やしていけるよう、子供達に指導してまいります。ご家庭におかれましても、子供たちの健やかな成長のため、規則正しい生活習慣や学習の見届け等、ご協力をお願いいたします。